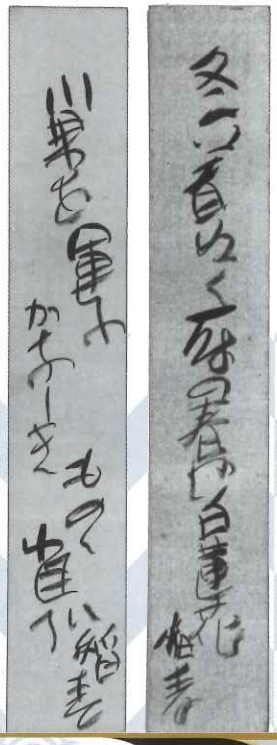

中山健三郎（稲青）

企画展

中山家と稲青

TOSEI

～地域における中山家の寄与と明治文学者との交流～




中山吉長



令和8年
11月3日（火・祝）～12月20日（日）

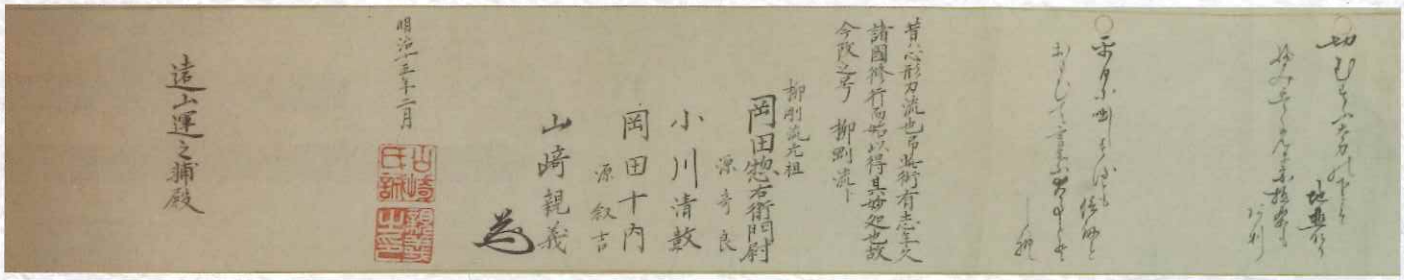
開館時間　午前9時30分～午後4時30分
休 館 日　月曜日（月曜日が祝日の場合、翌平日）

主　催　川口市教育委員会
会　場　3階 企画展示室

川口市立文化財センター
「郷土資料館」

区　分	個　人	団　体
一　般	100円	一人 80円
小・中学生	50円	一人 40円

〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町2－1－22
お問い合わせ　Tel 048-283-3552
https://www.kawaguchi-bunkazai.jp/kyoudo/



①

企画展

中山家と稲青

TOSEI

～地域における中山家の寄与と明治文学者との交流～

本企画展は、中山育成氏（故人）から平成一七年に寄贈していただいた資料を中心に紹介します。

中山家は、江戸初期に吉蔵新田を開発し、村の名主として治水や村の経営に尽力した家です。江戸後期から明治期には柳剛流剣術「中山派」の道場を開いて近代剣道の基礎を築きました。明治期になり安行村（川口市安行地区）で村長を長く務めた中山吉長は安行の近代化を図り、弟の中山健三郎（稲青）は明治期の埼玉俳壇をリードしました。

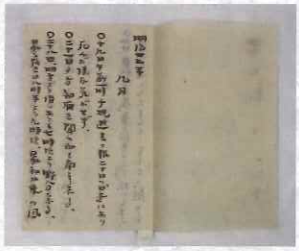
江戸時代から地域社会と文化の発展に寄与してきた旧家の歴史に思いを馳せていただければ幸いです。



②



③



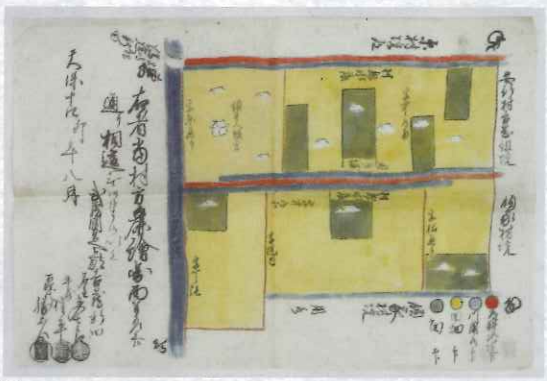
④



⑤



⑥



⑦

①「切紙」遠山(幸)家文書 川口市教育委員会蔵　②埼玉俳壇の三傑 中山健三郎(俳号:稲青)　③稲青作の俳句の短冊 中山(育)文書 川口市教育委員会蔵
④『暑日記』中山(育)文書 川口市教育委員会蔵　⑤『自詠集』と『自作集』中山(育)文書 川口市教育委員会蔵　⑥安行村長を務めた中山吉長　⑦「吉蔵新田絵図」中山(育)文書 川口市教育委員会蔵

川口市立文化財センター「郷土資料館」

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合、翌平日)
〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町２－１－22　Tel 048-283-3552
https://www.kawaguchi-bunkazai.jp/kyoudo/

詳細は公式HPまたはSNSへ　HP　SNS

区　分	個　人	団　体
一　般	100円	一人 80円
小・中学生	50円	一人 40円

図録刊行
企画展の内容をまとめた冊子
限定 1,300部（有償）



アクセス
①埼玉高速鉄道（SR）鳩ヶ谷駅から徒歩１０分
②JR 京浜東北線 赤羽駅東口・西川口駅東口から
国際興業バス「川口医療センター」「鳩ヶ谷公団住宅」行き乗車「鳩ヶ谷本町１丁目」バス停下車１分

主催：川口市教育委員会　協力：埼玉高速鉄道